

科目名 Course Name	ドクターズクレーク Medical Doctors Clerk			ナンバリング No.	D3-001		
年次	2年	期別	前期	単位数	2	授業形態	演習
担当者氏名	古川 貴子						
連絡方法	C-ラーニングで対応。オフィスアワーは授業担当時間外。						
必修/選択	選択						
関連 DP	DP2、DP3、DP5						
授業の概要と到達目標	<p>医師事務作業補助者制度の目的を理解し、医療人としてのモラルや医師の負担軽減のための事務業務を円滑に代行するために必要な法規、一定の医学・薬学知識、書類作成等について学習し、医師事務作業補助者としての実践力の習得を図る。</p> <p>①医療法規を理解することができるようにする。 ②医師事務作業補助者の仕事を理解し実践できるようにする。 ③診療録の記載・電子カルテの入力ができるようにする。 ④診断書・証明書・申請書等を作成できるようにする。</p>						
授業の方法	医師事務作業補助者として必要な社会保障制度、医療関連法規、医学・薬学一般についてテキストを中心に学ぶ。また、演習問題にて書類の作成を行い実践力の習得を図る。チーム医療の一員としてのヒューマンスキル、ビジネススキルについてアクティブラーニングの手法を用いて学ぶ。						
学習成果	L01						
	L02	医療法規を理解することができる。医師事務作業補助者として必要な仕事を理解することができる。					
	L03	診療録の記載・電子カルテの入力ができる。診断書・証明書・診断書等を作成できる。					
	L04						
課題に対するフィードバック	レポート課題は提出後に授業内で解説を行う。小テストは模範解答を示し、授業内に各自にフィードバックする。						
教科書/参考図書	ドクターズクレークテキスト一式、問題集、ハンドブック(ニチイ学館)						
履修上の留意点やルール等	<ul style="list-style-type: none"> ● 医師事務作業補助技能検定試験を受験する場合は必ず履修すること。 ● 事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 45 分とする。 						
担当教員の実務経験	● 実務経歴(職種: 病院事務 職歴: 通算 9 年)病院事務としての経験を専門用語や、書類作成、医療スタッフとのコミュニケーションの取り方の指導に活かす。						

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度					
レポート/作品 発表	レポートの内容と提出率で評価する。		20		
小テスト	授業の進捗に合わせて随時確認テストを行い、理解度に応じて評価する。		30		
試験	授業の到達目標に掲げた項目の理解度に応じて評価する。			40	
その他	検定試験の合否により加点する。			10	
合計			50	50	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス・概要説明 医師事務作業補助者の業務内容
	事前・事後学習	医師事務作業補助者とは何か確認しておく。
2	授業内容	社会保障制度の概要 健康保険の制度 国民健康保険の制度
	事前・事後学習	社会保障制度の概要について確認しておく。
3	授業内容	保険医療機関及び保険医療費担当規則 医療関連法規 その他の法規
	事前・事後学習	医療関連法規の種類について確認しておく。
4	授業内容	人体の構成 診断と治療
	事前・事後学習	人体の構成、検査名等について確認しておく。
5	授業内容	薬学一般 薬品に関する公定書と法律
	事前・事後学習	薬品に関する法律を復習する。
6	授業内容	薬学一般 薬の名称および種類 薬物の剤形
	事前・事後学習	薬品に関する法律を復習する。
7	授業内容	薬学一般 医薬品と処方
	事前・事後学習	保険処方箋について復習する。
8	授業内容	薬学一般 薬物療法 その他の主な薬物 (小テスト①)
	事前・事後学習	薬物の作用、その他の主な薬物について復習する。
9	授業内容	医学一般 神経系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
10	授業内容	医学一般 循環器系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
11	授業内容	医学一般 呼吸器系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
12	授業内容	医学一般 消化器系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
13	授業内容	医学一般 血液系の構造・生理・疾患例 作用する薬物 (小テスト②)
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
14	授業内容	医学一般 腎・泌尿器系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
15	授業内容	医学一般 内分泌系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
16	授業内容	医学一般 アレルギー・免疫系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
17	授業内容	医学一般 感覚器の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
18	授業内容	医学一般 骨・筋系の構造・生理・疾患例 作用する薬物
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
19	授業内容	医学一般 代謝のしくみおよび疾患例 感染症 (小テスト③)
	事前・事後学習	疾患例と作用する薬物について復習する。
20	授業内容	診療録の記載・電子カルテ
	事前・事後学習	電子カルテのメリットとデメリットを確認しておく。
21	授業内容	個人情報保護
	事前・事後学習	個人情報保護について復習する。
22	授業内容	医療機関における安全管理
	事前・事後学習	医療安全管理について復習する。
23	授業内容	医療文書作成演習 診断書 証明書等
	事前・事後学習	記載のポイントについて確認し、作成した書類を点検する。

佐野日本大学短期大学 2022 年度シラバス

24	授業内容	医療文書作成演習 傷病手当金申請書 死亡診断書・検案書等
	事前・事後学習	記載のポイントについて確認し、作成した書類を点検する。
25	授業内容	医療文書作成演習 診療情報提供書 処方箋等
	事前・事後学習	記載のポイントについて確認し、作成した書類を点検する。
26	授業内容	医療文書作成演習 医療要否意見書 主治医意見書等
	事前・事後学習	記載のポイントについて確認し、作成した書類を点検する。
27	授業内容	医療文書作成演習 休業補償給付支給請求書 自賠責保険診断書等
	事前・事後学習	記載のポイントについて確認し、作成した書類を点検する。
28	授業内容	医師事務作業補助者に求められるヒューマンスキル (レポート①)
	事前・事後学習	ヒューマンスキルのキーワードについて復習すること。
29	授業内容	医師事務作業補助者にもとめられるビジネススキル (レポート②)
	事前・事後学習	ビジネス文書の定型パターンについて復習すること。
30	授業内容	学習のまとめ
	事前・事後学習	検定試験にむけての問題演習